

ANTHEM S L Dual Pickup System

USER'S GUIDE

L.R. Baggs

エルアールバッグスの製品をお買い上げ頂きありがとうございます。お買い上げ頂いた Anthem SL は新開発で特許申請中（2010.7 月現在）の "Tru-Mic" と定評の "Element" を使用し、ギター本来の生音をリアルに出力できるデュアルピックアップシステムです。このユーザーガイドをお読みの上、末永くご愛用ください。

■パッケージに含まれるもの：

1 x Tru-Mic、1 x Element Pickup、1 x Endpin Preamp、1 x Volume Control and Battery 用配線、1 x Battery バッグ T クリップ、6 x Wire Clip 配線固定用、2 x Volume control 取付け用両面テープ、1 x Tru-Mic 取付け用予備の両面テープ

■Anthem SL とは：

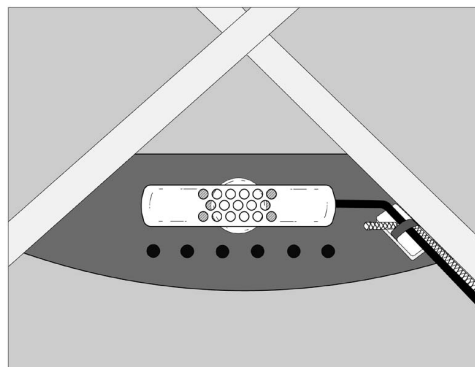
特許申請中のマイク・テクノロジーをフィーチャーした "Tru-Mic" というマイクと定評のアンダーサドルピックアップの Element / エレメントを使用しています。"Tru-Mic" は 250Hz 以上のギターの実際のサウンドとトーンを正確に收音するために設計されています。また、他のマイクと比べ驚くほどのフィードバック抵抗があります。サドルピックアップの下にセットする Element / エレメントピックアップは、クロスオーバーで 200Hz 以下の低い周波数レンジをカバーしパンチがあり芯のあるサウンドを出力します。"Tru-Mic" と "Element" のピックアップは最適なパフォーマンスにプリセットされていますが、サウンドホールには、ボリュームコントロールとマイクゲイン (+ ドライバーを使用) コントロールを搭載しブレンド具合を調整しお好みのセッティングにします。

(注 -1) Element の取付けに関しては別紙の Element User Guide を参照下さい。(注 -2) このシステムはアコースティックギター専門店や熟練のリペアマンにインストールされる必要があります。間違った取付けや不適切な取付けが原因の再調整などは有料となる場合がありますのでご注意ください。

■Tru-Mic の取付け：

Tru-Mic はボディ内ブリッジプレートに取付けます。右の図のようにサドルの下あたりの位置です。他の貼付けタイプのマイクやピエゾピックアップと違い位置決めはそれほどシビアではありません。ただし取り付け前にホコリやオイルが付着していないか、又取付け面がスムーズなフラット面であることをご確認ください。Tru-Mic の配線が Element と合わせて配線します。マイクを取付けた後は外側から挟むようにマイクの固定を確認します。

もしマイクを取り外す場合はマイクを手でしっかりとホールドしネック寄りの方向に力をかけ取外します。その後、接着剤が残らないよう気をつけてください。



■バッテリーバッグ：

付属の両面テープでボディの裏側、横またはネックブロックに取り付けます。

■コントローラーの取り付け：

Volume Control に両面テープを使ってサウンドホールに取付けます。取り付け前に接着面がきれいになっていることを確認してください。

■調整と確認テスト：

まずギターをアコースティックギター用のアンプか P.A. に全ての EQ をフラットに設定して接続します。

(A) MIC GAIN CONTROL：写真の A. のトリムポットでマイクのゲイン（音量）を調整し、200Hz 以下の低域の Element / エレメントとの音量バランスを調整します。各弦の音量バランスが整っていることを確認します。マイクゲインボリュームの設定は少し動かすだけで変わりますので、急激に変えるのではなく、少しずつバランスを見ながら調整してください。時計回りで大きく、逆回りで小さくなります。

(B) Volume Control：つまみをネック側に回すと全体の音量が上がり、ブリッジ側で音量が下がります。

